



マナウス日本人学校 学校便り

マナウス

平成 31 年(2019)年 1 月 28 日 第 10 号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

温かい人間関係を基盤とした学び舎をめざして

マナウス日本人学校 校長 中川勝美

希望に満ちた平成 31 年がスタートしました。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

今年は己亥（つちのとい）、象形文字で植物が充分成長して形が整然としている状態を指す「己」と草木など植物の生命力が春になって芽吹くのを待っている状態を指す「亥」の組み合わせです。

本年は、「己亥」の字の通り、子供たちが新たな成長に備えて、自分を磨いたり、目標に向けて誠実に努力を継続したりして、先々に大きなステップアップが望める年になることを期待しています。

子供たちの将来が輝きに溢れ、もっと大きな花が咲くように、職員一同力を合わせていきたいと思えます。また、保護者や日系社会、学校を支えていただいている関係機関の皆様にとっても、素晴らしい年になりますようにご祈念申し上げます。

さて、平成 31 年度は、「教育課程の編成」「教師力の向上」「協調協働の精神」の 3K をキーワードとして各教育活動を推進していきます。「朝の読書活動」や学力向上策としての「毎日の朝学習」や「ボンジアタイム」にもより一層工夫を加え、生涯にわたって能動的に学び続ける力を育成していきたいと考えています。そのためには、授業を「主体的・対話的で深い学び」のある授業に進化させていくとともに、現地の学校との連携強化や現地施設や現地自然環境を活用した教育活動の発展など創造性溢れる教育活動に本年度も取り組んでいきたいと考えています。また、学校行事や日々の教育活動に目的意識を明確にもたせ、各自がめあてと向上心をもち、地道な努力を日々継続し、基礎基本の徹底はもちろんのこと、発展的な学力のさらなる伸展も図っていきます。

本年度もどうぞ、かけがえのない子供たちの未来を輝かせるため、本校の教育活動の発展にご支援とご協力をお願いいたします。

楽しかった交流の日

1 月 12 日（土）に昔遊びと餅つきをして交流を図りました。「おはじき」、「けん玉」、「竹馬」、「かるた」、「福笑い」等でみんなと楽しく遊びました。その後、二つに分かれて餅つきを行いました。児童生徒そして小さい子供たちも興味津々で餅つきを楽しみました。最後には、つくたてのお餅をお雑煮などでおいしく頂きました。あまり季節感のないマナウスですが、日本に古くから伝わる遊びを体験しながら正月気分を味わうことができました。この餅つきやお雑煮に関わりましては、前日の準備から後片付けまで PTA 役員、並びに保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

日本文化コース修了おめでとうございます。

1 月 18 日（金）に多くのご来賓や保護者の皆様のご臨席を賜り、平成 30 年度日本文化コースの修了式を挙行することができました。今年度の修了生は Y.M さん、D.E さんと M.E さんの 3 名です。修了後、現地 9 年生や高校への進学となりますが、将来の夢や希望に向けてたゆまぬ努力を続け、日本とブラジルの架け橋となって活躍してくれることを願っています。また、修了生として時にはマナウス日本人学校にも顔を出して元気な姿を見せてください。

カカオの植樹をしました。

1 月 14 日にカカオの苗を植樹しました。5 年後、10 年後カカオが実ってチョコレートを作るなど現地理解教育が充実することを期待しています。



2 月行事予定

寄贈ありがとうございました。

- ・ K さんから、一輪車、図書、テニスラケットとボールをいただきました。